



# もえぎ野中学校だより 6月

2022年5月27日

〒227-0044 横浜市青葉区もえぎ野4-1

TEL (045)971-7855

FAX (045)972-7427

発行 横浜市立もえぎ野中学校

## 3年ぶりの修学旅行

校長 関 恭雄

5月14日から2泊3日で3年生が修学旅行へ行ってきました。修学旅行の実施は3年ぶりです。新幹線でのおやつタイムや京都での食べ歩きは感染対策のため叶いませんでしたが、学びと発見と楽しさに満ちた充実した修学旅行となりました。昼食（お好み焼き）後、最初に訪れた安芸の宮島はちょうど干潮のタイミングだったため海上に浮かんで見える厳島神社（国宝・世界遺産）の絶景を拝むことはできませんでしたが、もう一度必ず来たいと思える、日本三景の名に恥じない美しい場所でした。平和学習の総決算として訪れた広島平和記念公園での被爆者の講話や平和記念資料館の見学は、隣国に軍事侵攻された国の一般市民の過酷で悲惨な現状を現在進行形で知っているだけに、多くの生徒の胸に刺さるものがあったようです。

2日目の京都の夜も印象的でした。高台寺本堂での能鑑賞は、想像以上に生徒の目と心を惹き付けていました。能の舞からは日本の伝統美と本物の芸が持つ吸引力を強く感じ、能の後に見学した庭園のライトアップされた樹々の緑が鮮やかに映り込んだ池面の息をのむような美しさも神秘的でした。高台寺での夜は、「幽玄」という言葉の意味を実感することができる特別な夜になりました。

食べ歩きができなかった分、お土産を買う時間はいつもよりたくさん確保されていて、生徒は家族や自分へのお土産を楽しそうに選んでいました。一昔前までは、あとで後悔する謎のお土産を買う生徒も多かったのですが、最近の中学生は実に賢く「良い」お土産を選ぶのだなと感心しました。何はともあれ修学旅行が予定通り無事に実施され、子どもたちの記憶に残るかけがえのない体験になったことをうれしく思います。



上左：干潮のため厳島神社の社殿前の干潟（ひがた）を歩く観光客

上右：高台寺本堂での能鑑賞

左：広島2日目の朝、原爆ドームに舞い降りた1羽のアオサギ

## 「平和を未来へ」 2 学年校外学習報告

5月18日（水）に2年生は日帰り、東京の夢の島公園内にある「第五福竜丸展示場」と「科学未来館」に行ってきました。1年生の3学期から、「平和を未来へ」の学習スローガンのもと、定期的に平和学習や新聞製作に取り組み、今回実地で見学をし、学習を深めることができました。第5福竜丸展示場では学芸員の方からお話を聞く機会もあり、みんな真剣な表情で話を聞いていました。学芸員の方からもお褒めの言葉をいただきました。

午後の「科学未来館」は、各フロアにテーマごと様々な展示があり、みんな興味をもって見学や体験をしていました。科学の進歩と私たちの生活がどのようにつながっているかを知る絶好の機会となったようです。ほぼ全行程が班別行動でしたが、どのグループも協力し、助け合いながら一日を楽しもうと努力している様子が、2年生としての成長を感じさせ、頼もしく思われました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

2 学年主任 捧 龍一



## 「和仲協笑（わちゅうきょうしょう）～平和に対する想いと仲間との絆～」1 学年校外学習報告

平和学習と学年や学級の仲間づくりをテーマに実施した今回の校外学習では、「こどもの国」へ行ってきました。集合した時から初めての校外学習に気持ちも盛り上がっているようでした。到着してすぐにクラスレクやレク係が企画してくれた学年レクに取り組み、仲間たちとの時間を大いに楽しんでいたように思います。昼食後は、「こどもの国」にある戦争に関する碑や像を班でまわるオリエンテーリングを実施しました。班で協力しながら、各チェックポイントにいる先生を見つけ、クロスワードを解く姿も一生懸命でとてもよかったです。

今回の校外学習を通して、平和に対する想いを強くし、また仲間との絆を深めることができ、スローガンである「和仲協笑」を達成することができたのではないかと思います。まだまだ中学校生活が始まって1か月。これからたくさんの活動を共にしていく仲間とさらに温かい時間を過ごし、赤学年の一人ひとりがキラキラと輝きを放ってもらいたいと思っています。赤学年で過ごす時間の中で、どんな時も想いを大切にし、お互いが心でつながることができる関係を築いていくことを願っています。いつまでも仲間の存在を大切にこれから先の未来へと歩いていきましょう。

1 学年主任 佐久美 謙一

